

2017年

2月

February



Koryu
Corner
News

交流コーナーだより



国際理解プログラム

のご紹介

公益財団法人 仙台観光国際協会(SenTIA)

〒980-0804 仙台市青葉区大町2丁目2-10 A棟11階

TEL : 022-268-6260 FAX : 022-268-6252

EMAIL : plan@sentia-sendai.jp

【交流コーナー】

〒980-0856 仙台市青葉区青葉山 仙台国際センター内

TEL : 022-265-2471 FAX : 022-265-2472

EMAIL : koryuc@sentia-sendai.jp

2月の交流コーナー休室日

2月6日(月)、7日(火)

休室日は変わることがあります。ウェブサイトでご確認ください

SenTIA Information

外国人児童と家族のための小学校入学準備講座

4月から小学校に入学する外国人児童とその保護者向けに、準備講座を開催します。外国人にはわかりにくい日本の学校制度や学習支援の情報について、通訳付きで説明します。知り合いの外国人家族などにぜひお知らせください。

日時：3月1日(水) 13:00~15:00

対象：日本語を母語としない子どもを持つ保護者

※外国語の通訳がつきます

場所：仙台国際センター交流コーナー 研修室

参加費：無料

申込・問合せ：SenTIA国際化事業部

022-268-6260

平成29年度第I期市民国際交流事業補助金の

募集を開始しました

SenTIAでは市民団体による、国際交流、国際協力、異文化理解、多文化共生などに関する事業に対して、事業費の一部を助成しています。事業を計画している方はぜひご利用下さい。

2017年度第1期として2月1日(水)から2月28日(火)まで(土日祝除く)受付をしています。

(2017年4月~2018年3月までに実施する事業が対象です。)

<http://int.sentia-sendai.jp/j/activity/subsidy.html>



Event Information

CEA in SENDAI Photo Exhibition "6Years After the February 22nd Christchurch Earthquake"

日時：2月18日（土）～3月2日（木）9：00～20：00

※最終日は15：00まで

場所：仙台国際センター交流コーナー ギャラリー

対象：どなたでも 参加費：無料

主催：CEA (Christchurch Earthquake Appeal) in SENDAI

問合せ：ceainsendai@gmail.com

ロシア革命100周年記念

映画上映会「戦艦ポチョムキン」

日時：2月18日（土）17：00～19：30

場所：仙台国際センター交流コーナー 研修室A

対象：どなたでも

参加費：500円（日本ユーラシア協会会員は無料）

主催／申込：日本ユーラシア協会宮城県連合会

022-263-4360 cheb@live.jp

キプシグスケニアの加入札論理と政治学 ～統治者なき平等社会老人の権威に試論～

日時：2月23日（木）10：00～12：15

場所：仙台国際センター交流コーナー 研修室A

対象：どなたでも（事前申込不要）

参加費：1,000円

主催：アフリカ・セミナーの会

問合せ：アフリカ・セミナーの会（鈴木）

022-362-7907

MIA日本語ボランティアセミナー

「地域日本語教室でのより良い支援のためのヒント ～心理学からのアプローチ～」

日時：2月26日（日）13：00～16：00

場所：仙台市市民活動サポートセンター 6階セミナーホール

対象：外国人の日本語学習支援の活動をしている方、または関心のある方 定員：60名 参加費：無料

主催：（公財）宮城県国際化協会

TEL：022-275-3796 FAX：022-272-5063

mail@mia-miyagi.jp

申込方法：名前・住んでいる市区町村名・電話番号・メールアドレス・所属団体を記入し、上記連絡先まで

公開講座「仙台四方山話」

日時：2月26日（日）13：00～15：00

場所：仙台国際センター交流コーナー 研修室A・B

対象：どなたでも

参加費：200円（宮城華僑華人女性連誼会の会員は無料）

主催／問合せ：宮城華僑華人女性連誼会

eliza0619@279338.jp（裘 きゆう）

みんななかよく池坊いけばなで国際交流

日時：3月5日（日）13：00～16：00

場所：山田市民センター 会議室 和室

対象：いけばなを通じた国際交流に関心のある方

（国籍は問いません） 定員：20名

参加費：無料

主催：西多賀いけばな会

問合せ／申込：022-245-7687（佐藤）

SenTIA補助事業



SenTIA国際理解プログラムのご紹介

仙台には、さまざまな国出身の外国人市民の方が暮らしています。SenTIAでは、世界の文化・習慣などについて学び、異なる価値観を持った人々と共に暮らす多文化共生社会の担い手を育成するために国際理解プログラムを実施しています。昨年度の実績は46件でした。

A.国際交流プログラム

外国人市民が講師となり、母国・出身地の文化や生活、日本に来てからの経験談などを聞き、交流します

B.国際協力プログラム

国際協力団体の方から、活動内容について話を聞きます

C.開発教育プログラム

貧困、人権、環境、多文化共生など、世界の課題について、アクティビティによる疑似体験を通して学びます

D.国際センタープログラム

仙台国際センターの見学と、外国人市民や国際協力団体の方の話を聞きます

今回は、市内の小学校で行われたAプログラムの様子をご紹介します。

交流コーナースタッフが同行した上杉山通小学校ではアメリカ、ベトナム、韓国、中国出身の講師が、そして台原小学校ではウズベキスタン、中国出身の講師がお話をしました。

小学校に到着した講師たちは、まず自分の国の言葉で自己紹介をしました。聞き慣れない外国語に子どもたちは興味津々。その後、各教室に分かれて30～45分ずつ話を聞きました。講師たちは、パワーポイントや写真を見せながら地理や気候、食べ物、学校の様子、伝統衣装など母国について日本語で紹介しました。

子どもたちからは「外国の方に実際に会えて嬉しかった」「ベトナムの料理が美味しそうだった」といった感想が寄せられました。また、国際理解プログラムを通して子どもたちに学んでほしいことを先生に伺ったところ「東京オリンピックの開催に向けて、子どもたちも外国に興味を持ち始めているようです。知らないことを知る・分かることの楽しさを学んでほしい」と話していました。

参加した講師は「メモをとりながら、熱心に耳を傾けてくれて嬉しかった」と子どもたちとの交流を楽しんだよう様子でした。



国際理解プログラムについて詳しく知りたい方は、http://int.sentia-sendai.jp/j/activity/international_program.htmlをご覧ください。SenTIA企画係022-268-6260までお問合せください。

市民のCHIKARA



地域でがんばる団体と市民をつなぐ

“団体活動紹介コーナー”です。今回ご紹介する団体は、

日本・ネパール文化交流倶楽部

副理事長の鈴木涼子さんにお話を伺いました。

Q1. 日本・ネパール文化交流倶楽部について

2007年に両国の相互理解を目的に設立し、2009年には代表者アリアル・サンジブの故郷、ダディン郡マイディ村の子どもたちへの学費支援事業「フューチャーフラワー基金」をスタート。現在では仙台を中心に、全国に約140名の会員がいます。その支援で子どもが文具や教科書などを購入、就学率の低い農村部の子どもたち172名が学校に通っています。この支援第1号のケシャブ君（当時11歳）は、憧れていた日本に留学が叶い、今は仙台の日本語学校で勉強とアルバイトの日々を過ごしています。この間、日本でもネパールでも大変な災害がありました。2015年4月の震災では、村も壊滅的な被害を受けましたが、日本の多くの方々の協力を得て、集まった募金を現地に直接届けることができました。



出会った頃のケシャブ君。左はお母さん、両端はアリアルさんと鈴木さん。来仙して驚いたのは、「肉より野菜の値段が高かったこと」。

Q2. 現地を訪れて

私自身は、19歳で初めて旅行で訪れて以来、すっかり魅了

されてしまいました。他の地域にもいえることですが、ネパールは都市部と農村部とで、暮らしがとても異なります。現金収入のない生活をしている人たちもいて、土地がなかったりケガや病気になったりすると、生活に大きく影響します。しかし、現地の人たちの逞しさというか、作り笑いではない笑顔を見ていると、貧困や貧富の差といった今も同国に山積する問題だけでは測ることができない「幸せ度」の高さを感じます。活動で年2回は訪問していますが、ご一緒する会員さんも、初めは町の雰囲気、2回目以降は人の雰囲気を楽しまれているようです。

Q3. 読者へのメッセージ

日本の方には、ネパールに興味を持ってほしいと思っています。本当は現地を訪れていただきたいのですが、仙台にいても繋がりを持てます。こちらに来ていただければ、場所や食べ物、気候などの基本情報からでも、いつでもお答えします。また、最近では日本語学校生を中心にネパール出身者が増えました。ネパールの方には、日本人と話す機会を作って、学校とアルバイト先だけではない日本も感じてほしいです。

第12回交流ツアー 参加者募集! (期間:3月5日~14日)

交流ツアーに参加してみませんか? 詳細・お問合せは、事務局まで。
(申込締切: 2月5日)

事務局

TEL 022-256-7851

E-mail japanxnepal@gmail.com

HP <http://japanxnepal-club.com/>

